



日本共産党区議会議員
みやざき かつとし
俊一

事務所 品川区豊町6-2-1 TEL3786-6674

2007年6月3日 No.575



都営住宅 第2伊藤町と大井林町 が廃止に

応募が殺到しているときに、なぜ？



都営第2大井伊藤町アパート。「狭くて建て替え困難」とは思えません。

東京都は5月、品川区内の第2大井伊藤町と大井林町の2ヶ所計112戸の都営住宅を今年10月末で廃止すると発表。入居者に新宿区と港区の都営住宅への転居を求めています。日本共産党区議団は濱野区長に対して、都営住宅の建て替え・存続を都に求めるよう要請しました。

品川区内の都営住宅2棟の廃止について東京都の説明は、「昭和30年代に建設した都営住宅で建て替え後に100戸に満たないものは、建て替えない方針」と説明。第2大井伊藤町と大井林町の2つの都営アパートについては、①老朽化している、②エレベーター、浴室がなく施設・設備に問題、③敷地が狭く建て替え困難—との理由をあげて建て替えせず取り壊すといいますが(都営住宅経営部)。なお、跡地の利用計画は決まっています。

都営住宅は石原知事が新規建設せず募集は「空き家」だけ。昨年12月の東品川都営住宅応募倍率は39.2倍、全都平均55倍超にのぼりました。区民の希望が殺到しているのに都営住宅の廃止はとんでもありません。

日本共産党区議団は5月23日、高橋区長に面会、①都営住宅の廃止でなく、建て替えて戸数を増やすよう都に働きかけること、②高齢者や子育て世帯、若者向け住宅の供給をすすめるよう都に働きかけること、③場合によっては、2ヶ所の都営住宅を区が移管を受け、区営住宅の建設をすすめるよう求めました。

濱野区長は、都営住宅の区へ

「住民税増税に区として対策を」 共産党区議団が区長に申し入れ

日本共産党区議団は、6月に予定されている住民税の増税の対応についても濱野区長に申し入れました。

申し入れ内容は、①国に住民税増税中止の申し入れ、②住民税、国保料、介護保険料など区独自の軽減措置の実施、③負担軽減の各種制度の周知徹底と改善の3点。特に、障害者や寝たきり老人、寡婦(夫)の非課税

の移管については、「品川区はこれまで移管を受け入れてきた。もういっぱい。財政的に無理だ」と拒否しました。日本共産党は、都営住宅の区への移管で住宅戸数を増加するよう重ねて求めました。

品川生活と健康を守る会が都営住宅の存続を求めて署名運動をすすめています。

措置、医療費控除の周知徹底、軽・中度要介護者を「身障者に準ずる者」として認定証を発行するよう求めました。

区長は、制度の周知徹底、認定証の調査をするとのべました。

無料
法律相談は

6月15日(金) Pm 6:30

みやざき克俊事務所



共産党議員の委員会担当

<常任委員会>

総務 菊地貞二

区民 ○飯沼雅子
安藤泰作

厚生 ○みやざき克俊
鈴木ひろ子

建設 中塚亮

文教 南恵子

<議会運営委員会>

○南恵子
菊地貞二
みやざき克俊

<特別委員会>

行財政改革 ◎鈴木ひろ子

飯沼雅子

中塚亮

街づくり 南恵子

安藤泰作

◎印は委員長
○印は副委員長

臨時区議会開催、正副議長など 議会の役職を選出しました。 みやざきは厚生委副委員長に

5月25日、品川区議会は臨時議会を開催。各常任委員会の委員選任、正副議長選挙をはじめ各常任・特別委員会の正副委員長選出などおこないました。

正副議長選挙で議長に伊藤昌宏(自民)、副議長に三上博志(公明)の両議員を選出。議会選出監査委員には区長提案の須藤安道(自民)、土井洋一(民主)両議員を承認しました。

また、来年度スタートする後期高齢者医療広域

連合の議会議員選挙への品川区議会からの候補として、私(みやざき)は立候補を表明しましたが賛成多数で須藤安道議員に決まりました。

日本共産党議員の委員会担当は左表のとおり。私(みやざき)は厚生委員会の副委員長です。